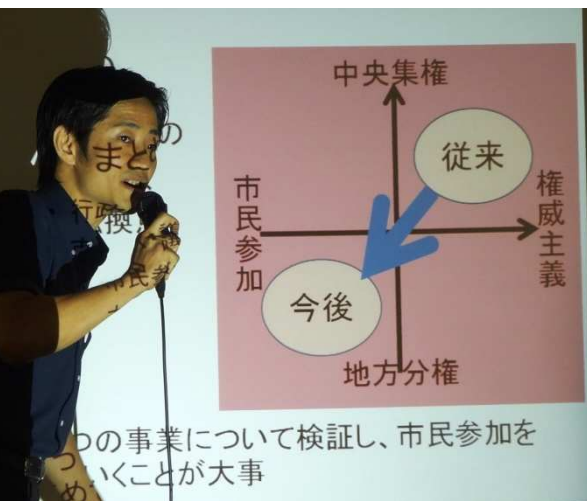


**酒井は「市民が最優先」。
市事業への市民参加を推進します**

1. 市民の意思を反映しやすい制度を作ります
2. 市民の意思に沿った政策を推進します
3. 市政情報と選択肢を提供します

わが国はこれまで、国や役所が一元的に決定、規制する方式をとってきました。近年、それでは立ち行かなくなり、地方分権や住民参加が求められています。

しかし、長年しみついてきたやり方を変えるには市民、議員、公務員、それぞれの意識改革が必要。時間がかかることも覚悟しなくてはなりません。そこで、①1つ1つの事業について十分に市民の意見を聞き、意思決定に反映されているかチェックし求めていく。②十分な情報提供や市政への関心を高める。これを根気よく続けていくことで、少しずつ「市民の参加が当たり前」の状態を作っていきたいと思えます。



【会派の市政報告会にて（26年8月）】

**「市民が最優先」事例①
記念事業に市民参加を！
～ポートコース周辺の整備計画～**

国がオリンピックに合わせて整備中の「新国立競技場」が問題になっています。それと同じ構図の問題です。市制50周年事業という大きなイベントに合わせて作られる点、それが終われば必要性が薄い施設であるにもかかわらず3億円以上という巨額の費用がかかる点、そして何より市民参加が不十分である点など、共通しています。



【市報告書に示された整備案イメージ】

本計画が行政内部で推進されているのを、酒井が偶然に発見。議会（26年6月）において「計画段階からの検討委員会等への一般市民の参加」などにより、市民の意見を反映させる見直し案を提案。それを受け、後日の総務委において市の担当者から「計画段階からの市民参加やスケジュールの変更はしないが、計画実施における市民参加やニーズ調査は十分に行う」との報告がありました。

本来であれば、「まず計画ありきで、後からその裏付けのために調査をする」のではなく、ニーズの調査を行ってから計画を立てるべきところですが。しかし本件は、市側との妥協点を

見出すことが難しく、また限定的とはいえ市民参加が認められたので、それを十分確保するように求めていくことで、市民の意に沿った内容の施設になるよう実を取ることを考えています。

本事業は市政50周年の記念事業です。成熟した自治体としての戸田市を発信するならば、その過程には市民参加が欠かせません。神保市長は平成26年度施政方針演説で、今年は市民との「協働のまちづくり元年」と宣言。すばらしい政治姿勢と共感します。市民全員で祝うべき節目の行事である本件こそ市民協働が求められる事業であり、施政方針の着実な実行を協力して進めていきたいと思えます。

**「市民が最優先」事例② マンション
世帯にも市広報と防災対策を！**

マンション等の世帯は町会未加入が多く、その大部分には市広報が届きません。そうすると、福祉・保健や子育て支援など生活に密着した行政サービスの情報すら受け取れません。

防災に関しても、町会未加入のマンションに対しては、市からの周知啓発や防災活動への支援はありません。国をあげて防災に取り組まなくてはならないこの時期に、戸田市においては防災対策の進まないマンションが放置される状況となっています。一方、一部のマンションは自主的に自治会活動を行っており、地域コミュニティづくりに立派に貢献していますが、行政からの支援はありません。

こうした問題に関する議会での酒井の質問に対し、担当部長から「町会に未加入のマンションの場合、まずはマンション内のコミュニティ活動を活性化し、その上で町会加入を促していくような方法を考えたい」という逆提案がありました。これは戸田市の政策の大きな方向転換であり、何十年も進まなかったマンション対策に改善の見込みがでてきたと捉えています。

マンション世帯に限らず、市民が地域コミュニティに参加しやすくすることで、市民参加を拓げるための環境を作りたいと考えています。

最近の「酒井いくろうウェブサイト」記事から

～子どもコーナーがオープン！～

福祉保健センター内「CAFE ころぼ」に子どもコーナーがオープン！見学したときには利用者はいませんでしたが、早くも混み合っていることが多いとか。ママ友会の利用もありお店の売上も増えたそうで、狙い通りです。



酒井は「CAFE ころぼ」オープン当初から、「このスペースに子どもコーナーを」と要望してきましたが、新任の課長さんが予算を取って下さったとのこと。感謝！

リニューアルした「酒井いくろうウェブサイト」をご覧ください

「酒井いくろうウェブサイト」をリニューアルしました。新ページはフェイスブックページと連動、リアルタイムの活動を発信しています。

新しいURLはこちらです↓↓↓

<http://sakai-ikuro.com/>

酒井いくろう（連絡先）

【Eメール】 ikuro.sakai@gmail.com

【TEL/FAX】 048-432-9168

質の高い議員活動のためには、皆様からのご意見が必要です。どのようなことでもぜひご一報下さい。



チラシ内容の詳細はこちらです
↓↓↓

酒井郁郎ウェブサイト
<http://sakai-ikuro.com/>